

# 生活単元学習

## チェックリスト

大分大学教育福祉科学部附属特別支援学校

部

年

名前

[ \_\_\_\_\_ ]

## チェックリストの記入に当たって

### 《チェックリストの意義》

#### ◆子どもの実態把握に

この指導内容は、子どもの実態把握に利用される。年間指導計画作成時に、単元に入る前に、必ず、それぞれの具体内容をチェックする。そうすることで、子どもがどんなことができ、どんなことができないのかを見極められ、これからどのような内容を指導すべきかを明確にすることができる。

#### ◆単元の活動や内容の設定に

単元の活動や内容を考えるときに利用する。単元の活動を検討する際に、子どもの興味や関心などの観点とともに、この指導内容を見て参考にする。

#### ◆目標の設定に

単元ごとに行き当たり、ばったりの指導に終わらないためには、一人ひとりの子どもに対して、目標を立てておく必要がある。目標には、年間の個人目標、一人ひとりの単元目標や、各時の目標などがある。

各時の具体的な目標を設定する際には、さらに、単元の活動を加味して、具体的に検討するための指標として活用することができる。

#### ◆生活単元学習での子どもの変容の把握に

生活単元学習は、小学部から高等部までの12年間行なわれるが、系統的な指導が行なわれるためにも、過去の記録を統一した視点で把握することが大切である。こうして記録を残していくことにより、子どもの変容やその経緯を把握することができる。

※作成した指導内容は、生活単元学習で重点的に指導する内容であり、これがすべてではない。領域・教科を合わせた指導の形態であるため、必要に応じて、国語科や算数・数学科などの指導内容を取り込んで、この指導内容と合わせて指導する場合もある。また、あくまでも3段階で作成したので、子どもの実態に応じて修正して扱う必要もある。

### 《記入の仕方》

☆原則として、チェックのために時間を設定したり、場面を設定したりするのではなく、日常の学習を通して記入する。つまり、1つの題材を終了するごとに記入をしたり、日常の活動の中で特記的な事項はその指導内容、段階と関係する欄に記入したりするということである。

☆生活単元学習は、社会生活に必要な内容を取り上げている。そのため、子どもたちは、学校ばかりでなく、家庭でも経験していることが多い。そこで、「学校・家庭での実態」の記入欄は、これまでの学校での実態や保護者に尋ねて把握した家庭での様子を記入する。また、日常の活動の中で特記的な事項も合わせて記入する。

☆「〇月〇日」記入欄は、生活単元学習で取り組んだ際の実態を記入する。チェック事項については、その事項と同じ内容を指導したときのみ以下の要領で記入する。

#### \*達成状況をチェックする

○…設定している活動ができた

△…設定している活動ができた、できなかったりした

×…設定している活動ができなかった

#### \*その達成状況を記入する

I 段階

課題	指導内容	具 体 内 容	学校・家庭での実態	月 日	月 日	月 日	月 日
仕 組 み の 理 解	乗降口から 乗り降りす る	イ.乗降口から乗り降りす る (電) ロ.乗り口から乗り、降り 口から降りる (バ)					
	整理券や切 符を扱う	イ.乗り込む際に、整理券 機から整理券を取る (バ) ロ.降りる際に、運賃箱に 整理券を入れる (バ) ハ.降りる際に、運賃箱に 回数券を入れる (バ) ニ.乗る駅の改札口で、切 符を駅員に渡して、受 け取る (電) ホ.降りる駅の改札口で、 切符を駅員に渡す(電)					
録 音 機 ・ 観	運賃を払う	イ.用意しているお金を運 賃箱に入れる (バ)					

\*空いた席に座る、吊り革につかまる、車内で静かにするなどについての指導は、配慮的に行う。

II 段階

課題	指導内容	具 体 内 容	学校・家庭での実態	月 日	月 日	月 日	月 日
仕 組 み の 理 解	目的地で合 図をして降 りる	イ.車内放送を聞き取り、 チャイムを押して降り る (バ) ロ.車内放送を聞き取り、 降りる (電)					
	切符を買い に行く	イ.切符を買いに自動券売 機を探して行く (電) ロ.切符を買いに窓口に行 く (電)					
録 音 機 ・ 観	運賃をそろ え払う	イ.財布からお金を出し、 バスや電車の運賃を、 そろえて払う					
表 示 の 理 解	表示を見て 運賃を調 べる	イ.自動券売機の運賃表示 を見て目的のボタンを 見つける (電) ロ.運賃表から、運賃を読 み取る (バ) ハ.運賃表を見て、目的 地までの運賃を見つ ける (電)					
	目的の乗り 場やバスを 探す	イ.行き先の表示や時刻表 を見てバス停を探す ロ.行き先の表示や番号を 見てバス停を探す					
応 対	窓口で行き 先を告げる	イ.行き先を表示したメモ を出して「切符を下さ い」と告げる ロ.目的の駅名や枚数を告 げる					

Ⅲ 段階

期	指導内容	具 体 内 容	学 校 ・ 家 庭 での 実 験	月	日	月	日	月	日	月	日
金 銭 の 使 用	持ち金の中 から、料金を 払う	1. 料金表の運賃を持ち金 の中からちようどそろ えて払う									
		2. 両替機を利用して料金を をそろえる									
		3. 自動販売機にちようどの 金額を入れ、券を 買う									
		4. 自動販売機に金額を入 れ、券を買い、おつり を取る									
表 示 の 理 解	運賃を調べ て券を買う	1. 路線図式の運賃表から 運賃を探し、自動販売 機や窓口に行く									
	路線や乗り 場、乗り物 を探す	1. 路線図を見て、乗り降 りするバス停や駅を探 す									
		2. 路線図を見て、利用す るバス、電車を 探す									
時 刻 ・ 時 間	発車時刻を 調べる	1. 時刻表と時計を見比べ 発車時刻を読み取る									
	時刻に応じ た活動をす る	1. 決まった時刻に出発す る									
		2. 発車までの時間を考え、 出発する									
応 対	目的地まで の行き方を 尋ねる	1. 行き先、ホーム、降り 駅を聞く									
		2. 発車時刻や所要時間を 聞く									
		3. 料金を聞く									
		4. 交通手段や乗り場を聞 く									

I 段階

種類	指導内容	具 体 内 容	学校・家庭での実態	___月___日	___月___日	___月___日	___月___日
金銭の使用・管理	品物と引き替えにお金を払う	イ. 店員に買う品物を見せるなどした後、お金を財布から出して、渡す					
		ロ. 店員が「足りませんよ」と言うのを聞いて、お金を追加して渡す					
	おつりを受け取る	ハ. 自動販売機に持っているお金を入れる					
		イ. 差し出されたおつりを受け取る					
仕組みの理解	手順を理解して、買い物をする	ロ. 受け皿に置かれたおつりを財布に入れる					
		ハ. 自動販売機から出てきたおつりを取る					
		ニ. おつりを財布に入れる					
		イ. 品物を選んだら、店の人に渡す(個人商店)					
		ロ. 品物を選んだら、レジに行き、品物を出す					
		ハ. 係員がいるレジに行く(並ぶ)					
		ニ. レジに並んだ場合は、順番を守る					
		ホ. 自動販売機にお金を投入した後、選択ボタンを押して、出てきた品物を取る					

\* 「お金を財布に入れて持つ」「店内用カゴを使う」「店内で走り回ったり、騒いだりしない」「商品をむやみに触らない」といったようなことも、配慮的に指導するようにしている。

II 段階

時期	指導内容	具 体 内 容	学校・家庭での実態	月 日	月 日	月 日	月 日
仕組 みの 理 解	売場を品物のまとまりごとに見分けて、目的の売場を探す	イ. 同じ仲間の品物を手がかりに、目的の品物がある場所を見つける					
		ロ. 違いを見分け、売場を見つける					
ま ま の 理 解	売場ごとの品物の並び方を理解して、品物を探す	イ. 陳列棚の端から端まで、上段から下段まで見て探す					
		ロ. 買いたい銘柄、買いたい大きさの品物を置いてあるところを探す					
ま ま の 理 解	銘柄や値段表示を見て、品物を選ぶ	イ. 銘柄を見分けて品物を選ぶ					
		ロ. 値段表示を見て決められた値段の品物を選ぶ					
メ モ の 活 用	必要なことを書いてメモを作り、持って行く	イ. 買う物の銘柄を書いて持って行く					
		ロ. 買う物の銘柄、個数を書いて持って行く					
メ モ の 活 用	メモを見て、品物を選ぶ	イ. 絵などで表したメモを見て品物を選ぶ					
		ロ. 銘柄のメモを見て品物を選ぶ					
メ モ の 活 用	メモを見て、品物を選ぶ	ハ. 買う数のメモを見て同じ数だけ取る					
		ニ. 値段のメモを見て同じ値段の物を選ぶ					
応 対	品物が見つからないときは、店員に尋ねる	イ. 店の人を探して、メモを見せ、「これをください」などと言う					
		ロ. 店の人を探し、「〇〇はありますか」などと尋ねる					

\*「金銭の使用・管理」については、I段階の内容の定着指導を行う。

\*実際指導では、「表示の理解」と「メモの活用」の内容を合わせて指導する場合が多い。

III 段階

時期	指導内容	真 体 内 容	学 校 ・ 家 庭 での 実 践	月 日	月 日	月 日	月 日
金 銭 の 使 用 ・ 管 理	品物に見合う代金を払う	1. 買う品物のちょうどの代金を払う 2. 買う品物より多目の金額を考えて払い、おつりをもらう					
	予算や予定に合わせて、買う品物を選ぶ	1. 持ち金の範囲内で、品物一つ選ぶ 2. 持ち金の範囲内で、同じ品物を複数個選ぶ 3. 持ち金の範囲内で、違う品物を複数個選ぶ 4. 買う物以外の出費を除いた残金の範囲内で品物を選ぶ					
	いくらかかるかをおおよそ考えて、お金を用意する	1. 買う品物の値段がはっきりしている場合、ちょうどより少し多目の金額を用意する 2. 買う品物の値段がはっきりしていない場合、似たような品物から値段を推測し、少し多目の金額を用意する					
表 示 の 理 解	品物の表示を見分けて適切な用途に応じた品物を選ぶ	1. 種類表示（同一商品の味、香りなど）を見て選ぶ 2. 品物の大きさ表示（S, M, Lなど）を見て選ぶ 3. 内容量（枚数、重さなど）を見て、選ぶ 4. 鮮度（日付）表示を見て、選ぶ 5. 成分表示を見て、選ぶ					
	売場の案内表示を見て、目的の売場に行く	1. 各売場ごと（列やコーナー）にある表示を見分け、目的の売場を探して行く 2. デパートなどの各階ごとに、その階全体の売場表示を見分け、目的の売場を探して行く 3. デパートなどの全体の売場案内表示を見分け、目的の売場を探して行く					
	近所や途中にある目印を頼りに目的の店を探して行く	1. 知っている建物や看板などを手がかりにして、目的の店を探して行く 2. メモや略図と実際の建物などを見比べながら、目的の店を探して行く					

I 段階

課題	指導内容	具 体 内 容	学校・家庭での実態	___月___日	___月___日	___月___日	___月___日
金 銭 使 の 用 ・ 管 理	食券や料理と引き替えにお金を払ったり、受け取ったりする	イ. 「〇〇円です」と言われたら、財布からお金を出して渡す					
		ロ. 差し出されたおつりを受け取る					
		ハ. 受け取ったおつりを財布に入れる					
仕 組 理 み 解	食券や料理を取り、テーブルの上に置く	イ. 食券を受け取り、テーブルの上に置く					
		ロ. 料理を受け取り、テーブルの上に置く					
応 対	食べたいものを選ぶ	イ. 食べたいものを見本から選んで指さす					
		ロ. 食べたいものをメニューから選んで指さす					

\* 「渡されたお金を財布に入れて持つ」「空いているテーブルに座る」などは、配慮的に指導する

\* 「店内で走り回ったり、騒いだりしない」といった公衆道徳に関することも配慮的に指導する

II 段階

課題	指導内容	具 体 内 容	学校・家庭での実態	___月___日	___月___日	___月___日	___月___日
仕 組 み の 理 解	食券の買方や注文、支払いの仕方がわかり、食事をする	イ. 見本を見てレジに行き、食券を求めてテーブルに持って来る					
		ロ. メニューを見て、注文し、食べ終わったら、計算書をレジに持って行き、お金を払う					
応 対	店員に料理名を伝える	イ. 店員に「〇〇を下さい」と食べたいものを言う					

\* 「金銭の使用・管理」については、I段階の内容の定着指導を行う



Ⅲ 段階

課題	指導内容	具 体 内 容	学校・家庭での実態	___月 ___日	___月 ___日	___月 ___日	___月 ___日
金 銭 の 使 用 ・ 管 理	言われた金 額に見合う お金を払う	イ. ちょうどのお金を払う ロ. 多目の金額を考えて払 い、おつりをもらう					
	予算や予定 に合わせ、 食べるもの を決める	イ. 持ち金の範囲内で食べ るものを決める ロ. 食事以外の出費を除い た残金で、食べるもの を決める					
表 示 理 の 解	見本やメニ ューの料金 表示を見て 調べる	イ. 見本の料金表示を見て、 料金を調べる ロ. メニューの料金表示を 見て、料金を調べる					
	食べたいも のを正確に 伝えたり、 わからない ことを尋ね たりする	イ. 食べたいものを正確に 店員に伝える ロ. 食べたいものがあるか どうかや値段について 尋ねる ハ. 丁寧な言い方で伝えた り、尋ねたりする					

I 段階

課題	指導内容	具 体 内 容	学校・家庭での実態	月 日	月 日	月 日	月 日
仕組 みの 理 解	係の人に券を渡して遊具に乗る	イ. 係の人に券を渡して、遊具に乗る					
	券売機の使い方理解して券を買う	イ. お金を入れて、券を取る ロ. 遊具に乗る毎に券売機にお金を入れ、出てきた券を取る					
金銭の 使用 管 理	販売機や窓口で券を買ったり、受け取ったりする	イ. 券売機にお金を入れる ロ. 窓口にお金を払う ハ. 券売機から出てきたおつりを取り、財布に入れる ニ. 差し出されたおつりを取り、財布に入れる					

II 段階

課題	指導内容	具 体 内 容	学校・家庭での実態	月 日	月 日	月 日	月 日
仕組 みの 理 解	係の人に券を見せて、遊具に乗る	イ. 全遊具共通券を係の人にを見せて、遊具に乗る					
	券売機の使い方理解して券を買う	イ. 券売機にお金を投入した後、選択ボタンを押して出てきた券を取る					
表 示 の 理 解	表示を見て、遊具の料金を調べたり、トイレや両替所を探したりする	イ. 値段表示を見て、入園券や遊具券の金額を調べる ロ. 遊具に乗るとき、表示を見て必要なつづり券の枚数を調べる ハ. 表示を見て、乗りたい遊具、トイレや両替所に行く					
金銭の 使用 管 理	必要なお金をそろえ、券を買う	イ. 言われたお金を出し、券を買う ロ. 料金に見合ったお金をそろえる ハ. 必要な硬貨がない場合は、両替をして見合ったお金をそろえる					
応 対	ほしい券の種類や枚数を告げる	イ. 自分のほしい入園券の種類を告げる ロ. 自分のほしい遊具券の種類を告げる					

時期	指導内容	具 体 内 容	学 校 ・ 家 庭 での 実 態	___月 ___日	___月 ___日	___月 ___日	___月 ___日
金 銭 の 使 用 ・ 管 理	予算や予定 に応じ、計 画的にお金 を使う	イ. 残金と遊具料金を考え、 乗りたい遊具を選ぶ					
		ロ. 持ち金を考え、乗りたい 遊具を選ぶ					
		ハ. 乗りたい遊具の料金に 見合ったつづり券を買 う					
		ニ. 持ち金と乗りたい遊具 の料金を考えて、つづ り券を選び買う					
	ホ. 遊具に使う以外の出費 を除いた残金で、乗 りたい遊具を選ぶ						
表 示 理 の 解	表示を見て 遊具の位置 を調べて行 く	イ. 案内図を見ながら、遊 具を探して行く					
		ロ. 案内板を見た後、遊具 を探して行く					
時 刻 ・ 時 間	時刻や時間 を考慮して遊 ぶ	イ. 開園時間、閉園時間、 遊ぶ時間などを考えて 1日の予定を立てる					
		ロ. バスや電車の時刻に間 にあうように出発す る					
		ハ. 遊具の待ち時間と遊べ る時間を考えて、効率 よく遊ぶ					
応 対	わからない ときは、人 に尋ねる	イ. 遊具、休憩所、券の販 売所などの場所を尋ね る					
		ロ. 丁寧な言い方で尋ねる					

## ＜郵便の利用＞

## II 段階

課題	指導内容	具 体 内 容	学校・家庭での実態	月 日	月 日	月 日	月 日
仕 組 み の 理 解	郵便利用の 基本的な決 まりを守っ て手紙や葉 書を出す	イ. 葉書や封筒の所定の位 置に宛名や住所、郵便 番号などを書く					
		ロ. 所定の位置に切手を貼 り、ポストを見つけて 投函する					

## III 段階

課題	指導内容	具 体 内 容	学校・家庭での実態	月 日	月 日	月 日	月 日
仕 組 み の 理 解	郵便物に合 った切手を 貼って出す	イ. 郵便物に見合った切手 を選んで貼る					
		ロ. 郵便局や商店で必要な 切手を購入して貼る					
表 示 の 理 解	郵便番号を 調べて書く	イ. 「ぼすたるガイド」で 郵便番号を調べる					
		ロ. 郵便局員に尋ねて、郵 便番号を調べる					
表 示 の 理 解	郵便にかか わる表示を 見分けて利 用する	イ. 青と赤がある場合は、 赤ポストに投函する					
		ロ. 赤ポストの場合は、 「普通」と書いた投函 口に投函する					
		ハ. 〒の印を手がかりに郵 便局を見つける ニ. 〒の印を手がかりに切 手類を売っている商店 を見つける					
応 対	必要なこと をきちんと 告げて、郵 便を利用す る	イ. 切手や葉書を買うとき には、その種類や枚数 を郵便局員や店員に告 げる					
		ロ. 料金がよくわからない ときは、郵便局で係員 に尋ねる					

\*子どもの実態と使用頻度を考慮し、速達や小包については指導しない

III 段階

課題	指導内容	具 体 内 容	学校・家庭での実態	___月___日	___月___日	___月___日	___月___日
仕 組 み の 理 解	お金を預けたり、必要に応じて引き出したりする	イ. 自動支払機の画面の指示に従って、キーを操作してお金を預ける					
		ロ. 自動支払機の画面の指示に従って、キーを操作してお金を引き出す					
		ハ. 入金伝票に必要な事柄を記入して、窓口でお金を預ける					
		ニ. 入金伝票に必要な事柄を記入して、窓口でお金を引き出す					
金 額 の 確 定	金額を確かめて預けたり、引き出したりする	イ. 扱うお金の金額を確かめる					
		ロ. 通帳や伝票の記載事項を確かめる					
		ハ. 残高を確かめて、引き出す金額を決める					
ま よ 取 組	表示を見て、目的に応じた場所に行く	イ. 引き出しや入金の窓口を探して行く					
		ロ. 自動支払機コーナーを探して行く					
応 対	係員に質問したり、答えたりする	イ. 係員に記入上わからないことを尋ねる					
		ロ. 係員から記入上の不備について質問されて答える					
時 刻 ・ 時 間	利用時間に合わせて銀行に行く	イ. 営業時間内に窓口に行く					
		ロ. 曜日を考え、利用時間内に自動支払機コーナーへ行く					

<電話の利用>

II 長文階

課題	指導内容	具 体 内 容	学校・家庭での実態	月 日	月 日	月 日	月 日
応 対	基本的な電話の応対をとりつく	1. 電話のベルが鳴ったら受話器を取って自分の姓を名乗り、相手の名前を尋ねる 2. 自分にかかった時以外は、かかった人に誰からか伝えてとりつく					
仕 組 みの 理 解	家庭の電話を使用して電話をかける	1. 「受話器を取って発信音を確認する→相手の電話番号を順番に押す→呼出し音がしたら相手が出るまで待つ」という手順で電話をかける 2. 話し中のときは、受話器を置き、しばらくしてからかけ直す					
メ モ の 活 用	メモを書いたり、見たりして電話をする	1. かける前に相手の番号をメモする 2. 番号を書いたメモを見てボタンを押す					

III 長文階

課題	指導内容	具 体 内 容	学校・家庭での実態	月 日	月 日	月 日	月 日
仕 組 みの 理 解	公衆電話を使用する	1. カード式公衆電話で電話をかける 2. 硬貨専用公衆電話で電話をかける					
仕 組 みの 理 解	番号がわからないときは、調べる	1. 104番に問い合わせる番号を調べる 2. 電話帳で番号を調べる					
主 要 な 事 項 の 理 解	テレホンカードを利用して電話をかける	1. お金の代わりにテレホンカードを使用する 2. 公衆電話利用のため、テレホンカードを買って持っておく					
応 対	時と場合に応じて、適切な応対をする	1. かかってきた人が不在のときは、留守であることを告げて相手の名前と電話番号を丁寧に尋ねる 2. 用件を相手にわかるように簡潔に話す 3. 知りたい相手の名前を告げて、電話番号の問い合わせをする					
メ モ の 活 用	必要に応じてメモを書いたり、見たりして電話をかける	1. 必要に応じて相手の名前や電話番号をメモしておく 2. 用件をメモしておき、それを見ながら要領よく話す					

I 段階

指導項目	指導内容	学校・家庭での実態	月 日	月 日	月 日	月 日
応 対	・教師(家族)の誘いや指示に応じて教師(家族)と一緒に会に参加する					
	・教師(家族)の誘いや指示に従い、友だちと一緒に会に参加する					
分担・協力	・分担された役割や仕事を、教師(家族)と一緒にしたり、部分的に一人でしたりする					

II 段階

指導項目	指導内容	学校・家庭での実態	月 日	月 日	月 日	月 日
分担・協力	・分担の役割や仕事を理解して進んで取り組み、最後まできちんとする					
応 対	・話し合いのときは、自分の希望や意見などと言う					
目的に応じた計画・準備	・目的の活動に必要なものを選んで準備する					

III 段階

指導項目	指導内容	学校・家庭での実態	月 日	月 日	月 日	月 日
応 対	・自分の意見や希望などを相手にわかるようにきちんと言う					
	・会のためのいろいろな役割や仕事を、友だちと話し合って分担して行う					
分担・協力	・全体のことを考えて、意見を主張したり、譲り合ったりして決める					
	・自分の分担した仕事などを、仕方を考えたり、工夫したりして行う					
目的に応じた計画・準備	・会の目的に沿ってどんなことをしたらよいかを考え、友だちと話し合って決める					
	・目的の活動に沿ってどんな物を準備すればよいかを考えて準備する					

\*評価の視点 ○…教師の補助的働きかけがなくても自分でできる (II, III段階の内容)  
 △…できるが不完全。あるいは、部分的に補助が必要 (具体的な補助内容は意味記録を残すこと)  
 ×…補助なしではできない